

# MRI検査の依頼票と同意書

患者情報	フリガナ					
	氏名					
	生年月日					
予約情報	検査予約日時					
	検査部位	<input type="checkbox"/> 頭部・顔面	<input type="checkbox"/> 頸部	<input type="checkbox"/> 胸部	<input type="checkbox"/> 上腹部	<input type="checkbox"/> 骨盤部
臨床情報	<input type="checkbox"/> 頸椎	<input type="checkbox"/> 胸椎	<input type="checkbox"/> 腰椎	<input type="checkbox"/> 上肢	<input type="checkbox"/> 下肢	
	<input type="checkbox"/> その他( )					
	身長/体重	cm		kg		
	妊娠・授乳	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 妊娠中（検査了承済）	<input type="checkbox"/> 授乳中		
	※MRI検査において胎児の安全性は確立されていません。					
	ペースメーカー	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり（事前に電話確認必須）※持参物注意			
	埋込式除細動器	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり（事前に電話確認必須）※持参物注意			
	人工内耳	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり（事前に電話確認必須）			
体内金属	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり（事前に電話確認必須） 種類と部位（ ）				
造影の有無	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> 画像診断医に一任			
MRI造影剤アレルギー歴		<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり			
腎機能		<input type="checkbox"/> 正常	<input type="checkbox"/> 異常 eGFR値( )			
気管支喘息		<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり			
造影剤や副作用について		<input type="checkbox"/> 説明し了解された				

## JA広島総合病院 病院長殿

私はJA広島総合病院で検査を受けるにあたり説明を受け、診療上必要であると理解しましたので検査の実施に同意します。また、検査中に緊急の処置を行う必要が生じた場合、処置を受けることについても同意します。

説明日 \_\_\_\_\_

紹介元施設名 \_\_\_\_\_

説明医師署名 \_\_\_\_\_

同意日 \_\_\_\_\_

患者氏名 \_\_\_\_\_

代筆者氏名（続柄） \_\_\_\_\_

患者家族または代理人氏名（続柄） \_\_\_\_\_

● 来院時間 予約時間の**30分前**に紹介患者専用カウンターにお越しください。

※条件付きMRI対応埋込型機器カードと手帳をお持ちの方は**60分前**にお越しください。

● 持参するもの ①マイナ保険証など

②JA広島総合病院の診察券（お持ちの方）

③**条件付きMRI対応埋込型機器カードと手帳（お持ちの方必須）**

④診療情報提供書

# 造影MRI検査の説明書

造影MRI検査とは、造影剤という薬剤を血管内に注射しながら行います。造影剤を使用することにより、病変部の特徴が詳細にわかり、正確な診断や治療方針の決定に関する重要な情報が得られます。

## ◆ 造影剤の副作用について

造影剤は安全な薬剤ですが、まれに副作用が起きることがあります。この副作用が起きたかどうかをあらかじめ調べる方法は現在のところありません。ただし、アレルギー体質、喘息の既往、造影剤による副作用歴、腎機能障害などのある方は、副作用の起こる確率が高くなると言われています。また、今まで造影剤で副作用がなかった方でも副作用を発現することがあります。

軽い副作用	くしゃみ・かゆみ・発疹・嘔吐・動悸など	頻度 1% 以下
重い副作用	血圧低下・呼吸困難・意識障害・腎不全など	頻度 0.005%以下
重篤な副作用	死亡	頻度 0.000125%以下

これらの症状は造影剤を使用直後から1時間以内に起こることがほとんどですが、ごくまれに検査終了数時間～数日後に症状が現れることがあります。その場合は直ちに病院へ連絡してください。

※万が一、副作用が生じた場合は、保険診療で最善の処置、治療を行います。

## ◆ 血管外漏出について

造影剤を勢いよく注入するため、血管外に造影剤が漏れることができます。場合によっては処置が必要となることがあります。

## ◆ 授乳中の患者様について

造影剤投与後24時間以内の母乳への移行は投与量の0.04%未満、乳児の消化管からの吸収は1%未満です。ごくわずかなので、通常通り授乳することができます。ただし、気になる方は造影剤投与後24時間授乳を控えてください。

以上の点を踏まえ、少しでも安全な検査を行うために「同意書」へのご署名をお願いします。なお、同意はいつでも撤回できます。

また、同意のご署名がある場合でも検査担当医の判断により、MRI造影剤を使用しない場合もありますのでご了承下さい。